

函館工業高等専門学校		開講年度	平成26年度 (2014年度)		授業科目	数学特講Ⅰ	
科目基礎情報							
科目番号	0503			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	社会基盤工学科			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	学習指導上必要なものを各自で揃えること。						
担当教員	小林 淳哉						
到達目標							
1.低学年生の適切な学習指導ができる。 2.他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。 3.学習指導のためのスケジュール管理ができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	低学年生に適切な学習指導を施し、効果を上げることができる。			低学年生に適切な学習指導ができる。		低学年生に適切な学習指導ができない。	
評価項目2	他者と積極的なコミュニケーションをとり、自らの対人能力を鍛えることができる。			他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。		他者と積極的なコミュニケーションをとることができない。	
評価項目3	学習指導のためのスケジュール管理により、マネジメント能力を鍛えることができる。			学習指導のためのスケジュール管理ができる。		学習指導のためのスケジュール管理ができない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	3年生までのあらゆる教科の学習を基礎として、学生自らが指導する立場となり、低学年生の学習や生活指導に携わる。それにより、国際的に活躍できる技術者として身に付けておくべき人生観・世界観・価値観の形成を目指し、社会人基礎力としての対話力・交渉術・説明力を養い、対人コミュニケーション能力が深まることを目標としている						
授業の進め方・方法	この科目は、本校のラーニングアドバイザー制度（Learning Advisor、略称はLA）等の、校内における低学年生対象の学習指導の補助を通して、総合的な対人コミュニケーション能力の養成を上級学年のみなさんに期待するものである。将来、みなさんが社会人になったとき、さまざまな年代、立場、職業の人間とコミュニケーションを図ることとなる。その予行演習と捉えてもらって構わない。近いところでは面接試験の練習になるだろう。遠いところでは、部下に指導する年代になったときの練習ともなるだろう。そうした経験を、若いうちに得てもらうことを期待している。						
注意点	なお、関連する科目として、1～2年次の数学や英語、理科としておくが、低学年生の学習状況によっては、専門科目の指導を担当してもらうこともある。その点については、相談させてもらうこともある。 上級学年の先輩として、後輩たちの学習を手助けするボランティアとして、積極的な参加を待っている ※JABEE教育到達目標評価：ポートフォリオ100%（A-1：30%、D-2：30%、E-1：20%、E-2：20%）						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	履修願いの提出		履修（低学年生への学習指導）を希望する場合は、「技術者教育実践Ⅰ履修願」を担当教員に提出すること。		
		2週	指導に当たっての注意点や、単位認定までの流れを確認する。		低学年生に対する学習指導の方法や、注意点を理解できる。		
		3週	担当する低学年生と対面し、学習計画を立てる。		担当する低学年生とともに、学習の目的や計画を具体的にし、よい結果が得られるための道筋を明らかにできる。		
		4週	担当する低学年生に対し、定期的に学習指導をする。		担当する低学年生と連絡を取り合い、定期的に学習指導をすることができる。		
		5週	学習指導をするごとに、担当教員に確認をしてもらう。		学習内容や経過を、担当教員に報告できる。		
		6週	所定の時間の学習を終わりしだい、学習指導に当たっての報告書を提出する。		学習指導をした報告を、適切に行うことができる。		
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	50	0	50

專門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	50	0	50